

学習課題

『九州地方の自然環境を生かした農業の特色を捉えよう。』

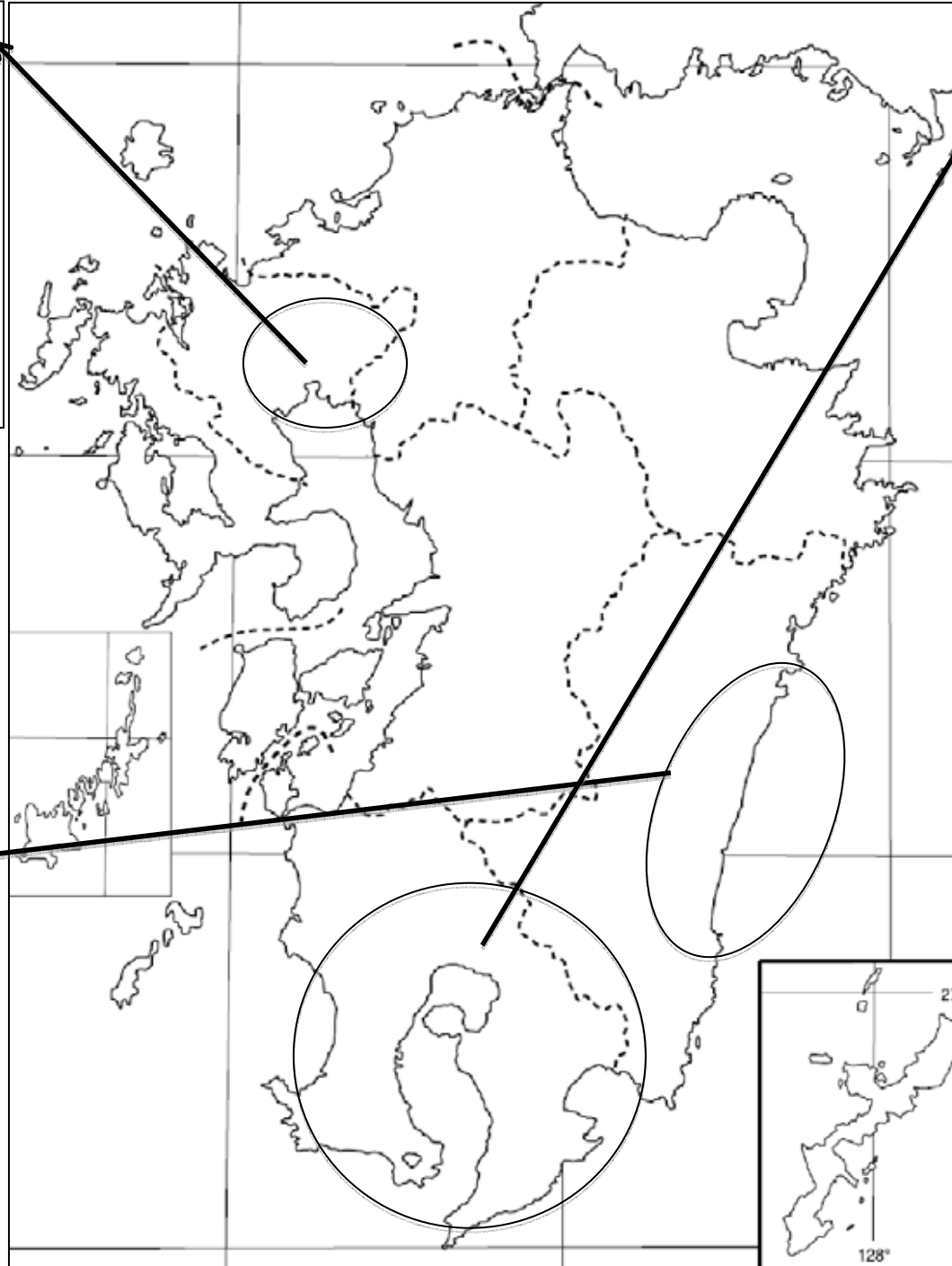
活動2(1)「佐賀平野の農業を理解しよう。」

主題図や教科書 p.172 のグラフから、佐賀平野で栽培されている作物を読み取ろう。

( )と( )・・・作

と同じグラフから、栽培されている時期を読み取ろう。

栽培条件で共通していること



活動2(2)「宮崎平野の農業を理解しよう」

主題図から宮崎平野ではどのような作物が栽培されているか書き出そう。

教科書 p.173 を参考に、考えよう。

- ・宮崎県のピーマンの出荷時期  
( )月から( )月
- ・その期間で一番高い価格・・・( )円  
出荷時期を早める栽培方法:( )栽培

宮崎県では、どんな設備を利用して、冬場にピーマンを栽培しているか考えよう。

( )

活動3「鹿児島県で畑作や畜産が盛んな理由を考えよう。」

主題図から鹿児島県の農産物を書き出そう。

鹿児島県に広く分布している土壌を何というか答えよう。

( )

の特徴を調べて、説明してみよう。

鹿児島県の農業についてまとめた文章の( )に当てはまる言葉を入れ、完成させよう。

鹿児島県では、( )という火山灰が降り積もってできた土壌がある。この土壌は

( )  
だから( )作りに向かないので、鹿児島県では( )や( )が行われている。

活動4 今日学習から、九州の農業の特色について、自然環境とどのように関わりがあるか書いてみよう。

条件・・・農業の具体例を挙げること。

条件・・・「気候」「土壌」「地形」の言葉のいずれかを一つ以上用いること